

# YouTubeやSNSを使い チアダンスの魅力を訴求 2年で生徒が3倍に!

YDC DANCE STUDIO / ダンス教室 / さいたま市



代表 / 小池 友香理 氏

## スタジオの本格始動と店舗数の増加に伴い 口コミに頼らない情報発信が必要に

2004年に浦和のカルチャー教室で生徒7名からスタートしたYDC DANCE STUDIO。最初はヒップホップのクラスのみだったが、代表の小池友香理氏は長年やっていたチアダンスを中心としたスタジオを運営したいと考えていた。その翌年、チアダンスクラスを始めたところ、話題となり生徒数が増加。またチアダンス選手権大会の埼玉予選で3位入賞、さらに注目され口コミが広がる。2014年、西川口にもクラスが増え、念願のダンススタジオとして開業を果たした。

浦和、西川口に続き、県内各所にクラス増設を計画。しかし口コミだけでは限界もあり、地域も偏ってしまう。メインターゲットは園児や小学生だったが、将来的には大人のクラスを設けたいという想いもあり、ダンスの楽しさや学校の活動を広く魅力的に伝えるにはどうしたら良いか考えていた。



教室の雰囲気やうまく伝える方法を探っていた。

### 会社概要

さいたま市緑区太田窪3-10-29  
太陽商事ビル3F  
<http://ydc-dancestudio.com/>  
【設立】2004年 【従業員数】9人  
【事業内容】ダンス教室

さまざまなチアダンス大会にて上位入賞という実績を誇るダンススタジオ。代表の小池氏はアイドルの振付指導やTV出演の経歴も。2016年からは大人向けクラスも開始。

43.6%

「これまで以外の新市場・地域への事業拡大」を重視する企業は43.6%

※公益財団法人全国中小企業取引振興協会「中小企業・小規模事業者の経営課題に関するアンケート調査」(2016年1月)より



- ✓ 口コミ以外の集客方法
- ✓ チアダンスの魅力や楽しさを伝える
- ✓ スクールとしての信頼性の訴求

なるほど! よくわかる  
専門用語



【Instagram】  
スマートフォンから投稿できる写真共有サービス。写真をおしゃれに加工できることから女性に人気。



【YouTube】  
Googleが運営する世界最大の動画共有サービス。スマートフォンなどで撮った動画を簡単に公開できる。



なるほど! よくわかる  
専門家からの  
アドバイス

## 導入した ICT システム

### ◎YouTube+SNS



世界大会やイベントでの演技を公開。これを見て入会する生徒も多いという。

ポイント! 多くのSNSを上手に活用



父兄達のコミュニケーションツールとしても利用。

## ダンスの楽しさを動画で伝え、ファンを創出 複数拠点の生徒募集にも成功!

2014年、小池氏はホームページを立ち上げフェイスブックやツイッター、インスタグラムなどのSNSを開始。またYouTubeでレッスン内容や大会本番の様子、練習合間のオフショットなど、生徒たちの元気な姿を動画公開した。

教室見学をしているような情報発信により、スタジオ開業時90人だった生徒は約270人へと増加。特にYouTubeの効果は高く、YDCの動画チャンネルは約540件ものユーザー登録を獲得、振り付けを覚えて入会する生徒も多いという。川口、富士見、越谷、草加にも新たなクラスを開設し、県内6拠点体制へ。また世界大会で2位に輝いたことで、さらに入会希望者も増加中だ。

現在は浦和に新スタジオを開設。ネット予約システムを導入し、いつでも予約が可能に。また親子クラスやバク転講座など新たなクラスも始めている。



ホームページではダンスレッスンの詳細や、体験の告知など生徒募集をPR。

### オーナー VOICE



ホームページの更新は業者に任せているので、すぐに情報発信したいときはフェイスブックやインスタグラムです。更新しやすいのがいいですね。



- ホームページとSNSでスクールをPR
- 動画を活用し、ダンスの楽しさを発信
- 活動実績や受賞歴をコンテンツで紹介

ネットでのPR活動で  
生徒数は3倍に!



## SNSは発信だけでなく、反応にも気を配ろう!

フェイスブックページを活用する場合、メッセージのやりとりが早いと「返信時間: 良好」と表示され、良好な顧客対応をPRできます。また好印象を持たれることで、口コミにもつながります。